

## 教育プログラム・コースの概要

大学名等	福島県立医科大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	個別化医療実践インテンシブコース（インテンシブ）（テーマ②）						
対象職種・分野	医師、看護師、薬剤師、放射線技師、理学療法士、検査技師など						
修業年限（期間）	1年						
養成すべき人材像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんゲノムパネル検査や遺伝子遺伝子検査によるがん個別化医療の内容とその実践に精通した医師、医療従事者</li> <li>・個別化医療を実践するために必要な、がんゲノムパネル検査、遺伝性遺伝子/パネル/検査（将来的に）、遺伝カウンセリング、未発症者に対するサーベイランスや先制医療について、幅広く知識をもち、理解し、患者への説明などが実践できる医療従事者</li> </ul>						
修了要件・履修方法	6回の実習もしくは講義による研修形式 レポートの提出・審査の合格をもって修了とする						
履修科目等	<研修内容> がんゲノムパネル検査、遺伝性遺伝子パネル検査、遺伝カウンセリング、新規薬物療法、ハイリスク未発症に対するサーベイランスや先制医療に関する講義と実習を行う。						
がんに関する専門資格との連携	腫瘍内科専門医（日本臨床腫瘍学会）の研修施設として認定。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	個別化医療の実践をキーワードに、直接関連するがんゲノムパネル検査、遺伝性遺伝子検査などに加えて、遺伝カウンセリングの側面から、未発症者に対するサーベイランスや先制医療についての知識も習得することで、がん予防の推進を行う人材の養成を目指している						
指導体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島県立医科大学医学部腫瘍内科学講座の教授以下、教員4名</li> <li>・臨床腫瘍センター、臨床研究センター、乳腺外科、放射線治療科、緩和ケアセンター、遺伝診療部、がんゲノム医療診療部の各領域専門医が共同で指導する。</li> <li>・国内外の各領域における最先端研究者からのオンライン講義</li> </ul>						
修了者の進路・キャリアパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんゲノム医療、個別化医療に精通した医療者として、福島県立医科大学附属病院や福島県内のがん診療連携拠点病院に勤務</li> </ul>						
受入開始時期	令和6年4月						
受入目標人数 ※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	0	2	2	2	2	2	10
受入目標人数設定の考え方・根拠	福島県内の6つのがん拠点病院に本インテンシブコースを修了した人材を最低1人ずつ配置することを目標にする。						